

令和5年6月備前市教育委員会定例会会議録

公表版

1 開催日時 令和5年6月19日（月）
開会 午後 1 時 43 分 閉会 午後 2 時 28 分

2 開催場所 備前市役所 3階 大会議室

3 会議区分 定例会

4 出席委員

議席番号	職 名	氏 名	出欠
1	委 員	高 取 睦	出
2	委 員	出 井 鉄 二	出
3	委 員	田 中 道 生	出
4	委 員	金 谷 美 圭	欠

5 出席者

職 名	氏 名	出欠
教育長	松 畑 熙 一	出
副教育長	守 屋 孝 治	出
教育振興部長	石 原 史 章	出
社会教育部長	畑 下 昌 代	出
図書館事業推進室長	高 橋 清 隆	出
国際教育推進部副参与	丸 山 幸 宏	欠
教育振興部次長	春 森 弘 晃	欠
社会教育部次長	江 見 清 人	出
教育総務課長	竹 林 伊久磨	出
小中一貫教育課長	谷 口 健 一	出
教育D X推進課長	行 正 英 仁	出
幼児教育課長	文 田 栄 美	出
国際教育課長	出 射 詩 都	欠
地域教育課長	池 田 満 之	出

6 付議事件 議案等付議事項のとおり

7 会議状況 議事録のとおり
傍聴人 なし 非公開 あり

8 署名委員 3番 田 中 道 生

9 書 記 教育総務課総務計画係長 後藤 光喜
教育総務課総務計画係 渡邊 博史

議 案 等 付 議 事 項

区 分	案 件 名
協 議 第 2 号	備前市教育委員の議席の決定について
協 議 第 3 号	備前市教育委員会会議運営に係る申し合わせについて
議案第30号	備前市社会教育委員の委嘱について
報告第17号	備前市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について

午後 1 時 43 分 開会

教育長 委員の皆様には令和5年6月教育委員会会議定例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。議会中ということで、ちょっとお待たせいたしました。失礼いたしました。6月9日付けで教育委員に任命され、ご就任いただきました金谷美圭委員におかれましては、仕事の都合上、本会議に欠席されておりますので、次回定例会でご挨拶をお願いしたいと考えております。なお、高取委員に教育長職務代理者のご承認をいただいております。どうぞよろしくお願ひしたいと考えております。それでは定例会を開会いたします。ただ今の委員の出席は3名であります。定足数に達しておりますので、令和5年6月備前市教育委員会会議定例会を開会いたします。

委員並びに出席職員、そして傍聴人に申し上げます。教育委員会会議の議事等会議は、人事、争訟のほか、市議会の議決を経るべき事項の原案、個人・団体情報を公開することにより、個人の権利利害を害するおそれのある事項、例示いたしますと、問題行動や児童生徒指導上の案件などにあつては、委員会の議決をもって、非公開といたします。非公開審議の事例は、かなり繁雑にありますので、あらかじめご承知置き願ひします。

委員会会議規則及び委員会申し合わせにより、議事内容や発言内容に関する指摘はあらかじめ分かる場合は教育長から発言し、そうでない場合は発言途中であっても、委員並びに出席職員からの発言を認めますので、教育長にその旨を告げていただき、私から発議するなど、所要の手続を行いたいと思います。以上よろしくお願い申し上げます。

ここで政務報告をいたします。議事に先立ち、5月定例教育委員会会議以降の教育行政の概要について報告をいたします。

5月22日、日本ユネスコ協会連盟のプロジェクト未来遺産に「三石灯りの街～子どもたちと伝える耐火煉瓦で栄えたまちの記憶～」として登録されたことに伴う、未来遺産伝達式に出席をいたしました。県内では3例目、備前県民局管内では初めての選出で、耐火煉瓦産業で栄えた建築群の景観保全とまちの歴史伝承への取組が評価されたものでございます。

5月25日、山口県柳井市に出張し、B&G海洋センターの中国ブロック海洋センター連絡協議会総会、研修会に出席をいたしました。

5月26日、赤磐市で開催された東備租税教育推進協議会に出席いたしました。

5月27日、日生東小学校、日生西小学校、片上小学校、伊部小学校で運動会が開催され、出席をいたしました。ほぼマスクを外した形で、平常の運動会が行われていて安心をいたしました。

5月28日、備前市民ニューススポーツフェスティバルに参加いたしました。

また、同日から29日にかけて、伊部の備前焼ギャラリー及び香登小学校にて、東京藝術大学OBで津軽三味線の全日本チャンピオンの経験のある方による津軽三味線の演奏を鑑賞いたしました。津軽三味線の大変迫力のある演奏を子どもたちも楽しそうに聴いておりました。

6月3日、伊里中学校、三石小学校、三石中学校、吉永中学校で体育会が開催され、出席いたしました。三石では、小学校、中学校合同により開催され、小中一貫教育のすばらしさを改めて感じたところであります。

6月4日、日生中学校、備前中学校で体育会が開催され、出席いたしました。

体育会では、コロナ渦を経験し、久しぶりに屋外で多くの方に見守らながら、楽しく参加している生徒に感激いたしました。

6月11日、一般財団法人備前市文化芸術振興財団の設立記念式典、記念講演会に参加いたしました。

6月18日、日生スケートボード場のお披露目に参加いたしました。

また、同日昼から図書館ボランティア講演会に出席しました。前瀬戸内市図書館長の嶋田先生の大変内容の豊富な、学ばさせていただく内容の多い講演会へ出席し、本当にみんなで作るコミュニティづくりとしての新しい図書館という大変大きなテーマに基づいて、大変内容の豊富な会を行うことができました。ありがとうございました。

以上で、5月の定例教育委員会会議以降の主な教育行政の概要について報告をいたしました。

それでは、議事に入ります。まず、1番 前回定例会会議録の承認ですが、令和5年5月定例会の会議録について、委員の皆さんに質問点ございますでしょうか。

教育委員（異議なし）

教育長 ないようですので、令和5年5月定例会の会議録については承認することといたします。

次に2番 署名委員の決定ですが、今回は田中委員にお願いをいたします。

次に議事のうち、3番 学校・園の現状報告の生徒指導経過などに関する部分は、会議規則第15条第4号及び第6号の規定に基づき、個人に関する情報を含む、会議を公開することにより、個人の権利利害を害するおそれのある事項、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項として、非公開とするよう発議をいたします。このことに賛成いただけますでしょうか。

教育委員（異議なし）

教育長 それでは、非公開と決定をさせていただきます。

それでは、3番 学校・園の現状報告をいたします。非公開部分該当部分の報告になりますので、非公開とします。

.....【 非公開審議 】.....

.....【 非公開審議 】.....

次に、4番 議案等付議事項について審議を行います。まず、協議をお願いしたいと思います。協議第2号 備前市教育委員議席の決定について、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、協議第2号 備前市教育委員議席の決定についてということで説明いたします。事務局案といたしましては、就任順に議席1番 高取委員、2番 出井委員、3番 田中委員、4番 金谷委員ということでご協議いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

教育長 今の協議第2号の決定、原案のとおりでよろしいでしょうか。高取委員、出井委員、田中委員、金谷委員の順番ですね。それでよろしいですかね。

教育委員（異議なし）

教育長 次に、協議第3号 備前市教育委員会会議運営に係る申し合わせについて、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、4ページ、協議第3号について、説明いたします。

備前市教育委員会会議の運営につきましては、備前市教育委員会会議規則により規定されているところですが、会議運営が、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の基本理念であります「教育の機会均等、教育水準の維持向上、教育の振興、公正かつ適正」といったことを念頭に行われなければなりません。

現在、会議の内容を市のホームページに掲載するなど、その透明性の確保に努めておりますが、会議自体の活性化を損なうことなく、会議運営をより適切なものにするために、次のとおり、教育委員会内の申し合わせを行いたいと考えております。

「1 会議運営について」であります。発言、説明、答弁は簡潔、簡素なものとなるよう心掛け、努めて内容の重複を避ける。発言、説明、答弁の内容は個人、法人、その他団体等が識別できるものをつとめて排除する。発言、説明、答弁が議題外に及ぶ場合、内容に誤りがある場合又は公開になじまないおそれがある場合は、現に会議室内にある委員又は事務局職員から指摘し、その都度、教育長が先決動議として会議に諮って決める。会議録は発言、説明、答弁の主旨を損なわない範囲において会議規則に則り、情報公開条例に規定されている情報を除くなどして調製することとしております。

次に、「2 会議概要の公表について」であります。公表する会議概要は承認された会議録をもとに、発言、説明、答弁の主旨を損なわない範囲で事務局において再調整し、決裁後に公表することとしております。

次ページからの参考資料、【参考1】が備前市教育委員会会議規則の抜粋、【参考2】が備前市情報公開条例の抜粋、【参考3】が非公開とすべき事項の審議の場合における次第書の例示を載せておりますので、後ほどご確認いただけたらと思います。

また、傍聴人がある場合においては、入退室の回数が最小になるよう、なるべく公開、非公開をまとめて審議等行いたいと考えております。全体的に審議の順番が前後することがありますが、よろしくお願ひいたします。以上で説明を終わります。

教育長 何かご質問などございますか。特に新しいことはないですね。確認でよろしくお願ひいたします。

教育委員 (質問なし)

教育長 なければ、今のとおり申し合わせをすることでよろしいでしょうか。

教育委員 (異議なし)

教育長 それでは、そのように進めさせていただきます。

次に、議案第30号 備前市社会教育委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

社会教育課長 それでは社会教育課から備前市社会教育委員の委嘱につきまして、審議いただきたいと思ひます。説明をさせていただきます。この社会教育委員につきましては、社会教育法に定められております。社会教育に関して教育委員会に助言を行うという委員でございます。備前市社会教育委員設置条例によりまして、委員の定数10名以内という風にさせていただいておきまして、任期につきまして2年ということにさせていただいているところであります。今回、令和5年から7年までの2年間で社会教育委員を委嘱をしたいということでご審議をいただきたいというものでございます。以上でございます。

教育長 以上の説明で何か質問などございますか。

教育委員 (質問なし)

教育長 ないようですので、議案第30号を承認してよろしいでしょうか。

教育委員 （異議なし）

教育長 それでは、議案第30号については承認することにいたします。以上で議案第30号の審議を終わります。

次に報告第17号 備前市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、報告第17号 備前市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について報告いたします。備前市学校給食共同調理場運営委員会委員は、備前市学校給食共同調理場運営規則第5条の規定に基づき委嘱したもので、委員につきましては、学校長、給食主任、PTA会長、学識経験者で構成されており、各共同調理場の運営に関する重要事項について審議を行い、共同調理場の所長に助言することとなっております。所属、氏名等につきましては、表のとおりでありますので、ご確認ください。以上でございます。

教育長 ただ今の説明で何かご質問などございますか。

教育委員 （質問なし）

教育長 よろしいですね。それでは、次、議事の5番 次回の教育委員会会議の決定ですが、事務局案を説明願います。

教育総務課長 7月の定例会につきましては、7月28日金曜日午前9時30分から、市役所3階大会議室で開催することを提案いたします。また、8月の定例会につきましては、8月25日金曜日午前9時30分からの予定とすることを提案いたします。

教育長 7月の定例会につきましては7月28日金曜日午前9時30分から市役所3階大会議室、それから8月については8月25日金曜日の同じく午前9時30分からということで予定をしておいていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

教育委員 （質問等なし）

教育長 それでは次回教育委員会会議定例会7月28日金曜日午前9時30分から市役所の3階大会議室で開催をいたします。また、8月定例会が8月25日の予定であります。

次に6番 7月の行事予定及び共催・後援予定が事務局より提出されています。ご確認ください。

その他何かありますでしょうか。

小中一貫教育課長 令和4年度末に卒業した備前市立中学校生徒の進学状況について、資料により報告をさせていただきます。15ページをお開きください。ご覧のとおり、ほぼ例年どおりの状況となっております。以上です。

教育長 その他いかがですか。

社会教育課長 それでは、続きまして16ページをご覧ください。毎年行っております市内の学校に通う若者と大人とのトークイベント、中学生だっぴのご協力のおかげでございます。本事業につきましては、備前市の中学生が地域で地域を作ってこられた地元の大人

や大学生と対等な関係でお互いの考えや思いを語り合うというトークイベントでございます。本事業につきましては、市内の中学生2年生を対象に、ご案内にもあります8月31日に日生中学校、それから9月28日備前中学校、11月11日に伊里、吉永、三石中学校合同による中学生だっぴを開催したいと考えております。つきましては、お忙しいところとは思いますが、皆様にもご参加いただき、子どもたちへの皆様の思いを伝えていただいたり、若者の考えに触れていただきたいという風に考えてございます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。以上でございます。

教育長 中学生だっぴがその参加者で行われます。よろしくお願いいたします。その他いかがでしょうか。

教育委員 質問いいですか。大丈夫ですか。皆様ご存じのとおり、アルファビゼンの減築ですかね。その前に、私も10年くらい片上で行っている片上古道アート散歩というイベントを10月に毎年やっているんです。今年もやろうということで、実はそのメンバーから、アートのイベントなので、せっかくの機会なのでアルファの壁に、つぶす前にお絵描きをしたいという要望が前からあって、たまたま備前市さんのメンバーの方は、担当者と一緒に打ち合わせをして、一応は8月の20日にアルファの壁にお絵描きをしようということを決めております。ただ、その時に、この間会議で出たので、ちょうど夏休みですし、暑い時期なのでできれば7時から10時の間という風に考えております。町内会の方で回覧を回そうと思って、できるだけ、せっかくの機会なんで、たくさん子どもたちが中心になると思うんで、出していただきたいと思うんですが、その時に会議で出たのが、夏休みの時間なんで、教育委員会の方から10時までは外出しないでくださいという達しが出てるんですけど、こちら辺はどうなんですかと。聞いたらいろいろあって、学校単位でやっているからよくわからないんだけど、10時までは友達の家へ行かないようにしましようねという申し合わせのようですが、その当たり、時間の方、7時から10時ぐらいで考えておりますので、そういう時間で開催しても大丈夫でしょうかという質問ですが、いかがでしょうか。問題ないですか。

小中一貫教育課長 そうですね。10時までは家で勉強してるんで、あんまり早い時刻から友達の家は遊びに行くのも迷惑かけるなというところで、10時というようなものが、特に小学校の方に出てるかなという風に思います。できたら保護者同伴とかってというような形であれば、そこは問題なくいけるかなという風なことは思います。

教育委員 はい。分かりました。最終的にまだ。これはできるだけ決まったら早くやりたいと思いますので、できるだけ保護者同伴で、小学生以下です。中学生ぐらいたったら大丈夫なんですかね。別に子どもたちだけでなく、大人もお年寄りも皆参加してもらった方がいいんですけども。あと、少しあの当たりのスペースを使って、飲み物を飲んでたりとかいうことも考えております。いずれにしても、担当者とよく打ち合わせをして最終決めていきたいと思いますので、その点はよろしくお願いいたします。以上です。

もう一ついいですか。私が聞いた話なんで、直接見たり関わってるわけでもないのに、いろんな人から言われたことで、全然さっきの話と違って、各学校にタブレットを配布してますよね。そのタブレットは、使い方というか、うまく使いこなせてないんじゃないかなと。やっぱり現場の先生とのコミュニケーションがあまりうまくいってない。聞いたところによると、和気、赤磐は、ICTの支援員がいて、かなりそこら辺を、生徒というか、先生に対しても支援をしているという風に聞いてます。せっかくタブレットを配布するんですから、活用していただけた方がいいなという風に、私の耳には何人かの人からそういう話を聞いております。これは直接見てるわけではないので、あくまでもそういう話があるので、その辺りの考えを聞かせていただけたらいいかなと思います。不十分ではないかなということ。それからもう1点、外国人の講師の方が、英語教育で各学校についているという風に聞いているんですが、どうも外国人の先生と現場の先生とコミュニケーションがあまりうまくいってないんじゃないかなという声があるという風にも聞いてます。せっかく配置して英語教育を浸透させていこうということでやり始めたことが、あまりうまく機能してないという意見をちょこちょこ聞きます。私が教育委員だからといって言ってくるわけではないと思うんですけど、その辺りがどうかと思って少し心配をしておりますが、いかがでしょうか。

教育長 最初のタブレットの件は教育DX推進課で。

教育DX推進課長 ご意見をありがとうございます。今年度からICT支援員っていうのを、昨年度までは業者に委託してやっていたんですけども、今年度から直営でやっているところで、今、ICT支援員の雇用、それから研修も含めて準備をしているところです。ICT支援員の、どうしても習熟と言いますか、経験者であっても他の自治体でICT支援の経験があった場合でも、なかなか備前市の環境とはまた違うというところで、今、その辺りも含めて研修をしているというところです。

教育委員 業者委託ではなくて、備前市で直接給料を払ってと、そういう形になるんですかね。

教育DX推進課長 会計年度任用職員なんですけども。始めたところです。今日も香登小学校の方でお邪魔しておりますので、徐々にその現場の環境にも慣れて知識の方も蓄えて、いろんなノウハウを学校に伝えていけたらなという風に思っております。

教育委員 さっきの話なんで、いいですか。今、何人その支援員の方がおられるか教えてください。

教育DX推進課長 まだ1名です。ハローワークとかホームページ、またLINEとかそういったところで募集はかけているんですけども、応募は、今、何人かいただいているところで、そこも含めて面接とかで人員の所を整えていけたらという風に考えております。予算上の人員の方は、10数名の予定をしております、1.5校に1人くらいの配置を予定しております。

教育委員 ありがとうございます。できたら、もう1学期も終わりということなので、大変なのは分かっていますが、早めをお願いしたいなと思っております。

教育長 続きましてALT関係の方が、副教育長でお願いします。

副教育長 大変お世話になっております。国際教育課の方で今年度、小学校1・2年生については、教育課程上もカリキュラムに英語や外国語活動に関する正式な授業というのは今までありませんでしたので、学校単位で、小学校に来ているALTに余裕があるところは1年生、2年生にもDVDを見せたり、ゲームをしたりっていう風なことはされてたようです。しかし、そういう状況の中で、私たちとしては、せっきく他の地方自治体と比較しても備前市がやってる英語教育っていうのは本当に素晴らしい環境を作っていただいておりますので、とにかく効果が上がることをやりたいという思いで、せっきく保育園、こども園でALTがきちんとしたイングリッシュタイムという英語の授業をやっていますので、それは小学校へ上がると同時に1・2年生は英語に関する授業がパッとなくなってしまう。それはもったいないというんで、今年から小学校の校長先生にお願いをして、最低年12時間、年12時間ですから1か月に1時間です。なんとか授業を取っていただいて、英語の、保育園、こども園からやってきた子が3年生、4年生にうまく橋渡しができるように、取組をスタートいたしました。したがって、4月はまだその体制が整ってありませんでしたので、5月の後半くらいから、体制ができた小学校は、おそらく5月、6月、2時間はやれているんじゃないかなと思います。いろんなご意見を私どもも耳にしております、今週からその様子を国際教育課の方で視察に回るように、今、計画を立てております。こういったご意見が入ってるかという、代表的なものをお知らせいたしますと、せっきく小学校1年生で静かに座る習慣が身に付き始めたのに、英語の授業でそれが壊れてしまう、というのが小学校の方からは多分一番多い意見だったかなと思っております。繰り返し申し上げますが、月1時間の英語の授業で、せっきく静かに座ることをまず1年生に習慣化させていこうということで小学校が取り組んでおられるんだと思いますけれども、英語の授業そのものは、静かに座って受けるものではないんで、その辺の認識を、初めて今小学校1・2年でスタートしましたから、改めていただくと同時に、実用的な英語を学ぶ、身に付けるっていうことはどういうことかということをやったりもう少しお互いに研究をした方がいいんじゃないかなという風に思っております。こういう現状にありますので、教育委員の皆さんもご理解いただけたらなという風に思います。以上でございます。

教育委員 せっきく静かに授業を受けられる、どうも納得できませんね。おかしいと思う。それは教育とも違う。本当に校長先生なり学校が言ってるんだったら、ちょっと根本的に間違ってるんじゃないかなと思うんですね。だからそこら辺は教育委員会で、学校の現場の教育にどこまで介入できるかということはあるとは思いますが、やっぱり全体の問題としてこれはとらえていく必要があるかと。さっき言われたことも教育長言われたことも耳に入ってます。そういう意見があるということで。ちょっと筋が違うような気がします。だから、そこら辺は問題を共有化して、備前市の教育ということについての有り様というか、考えて進めた方がいいんじゃないかなと思います。一部の人は分かっているかもしれませんがね。やっぱり事なかれ主義に走りすぎると教育は成り立たないと私は個人的に思っています。問題がすり替えられてるような気もしますが。

教育長 ありがとうございます。委員の貴重な問題提起として受け止めさせていただきたいと。私も比較的委員に近いような基本的な考え方をしております、園長会や校長会でも話をさせてもらってます。幼少連携、保育園、こども園で小学校に入るときに小1プロブレムとよく言われるんですけど、それが今のように静かに何十分もきちんと座ることを小学校に入ったら急にさせられるので、幼稚園でもそれを慣らさせてくださいという小学校から要請があるわけです。だからそれは1面必要なことだとは思いますが、今の時代、アクティブラーニングですから、どっちも静かにきちんと学ぶ場面、時間が必要なことは間違いないけど、どんどんアクティブに席を立ったり、友達と話し合ったり、何か一緒に学び合ったり、話し合ったり、いろいろする場面は、英語に問わず、教科その他の特質にも依ったり、大小あってもそういう時代になってるんで、その辺は少しずつ学校の校長をはじめ先生方の頭を少しずつ変えてもらわんといかんなどというのは思っていて、この前も校長会議で幼少の、うちは架け橋プログラムという言い方があまり賛成でないので、ソフトランディングプログラムという言い方をしてるんです。こども園までで遊びを中心にしてどんどん活発にやったことが、静かに座らせることを通して、何かしぼんでいくような、言葉は語弊があるかもしれませんが、そういう風になっていくっていうのには非常に問題があるので、その辺はうまく幼小、小中の連携を進めていかなければいかんということは自分も申し上げてまして、先ほどの英語教育に限定した問題ではないという風に思っております。委員、今の議論を聞かれて何かありますか。ご意見が。

教育委員 こども園で結構ALTの方が活躍されて、うちの孫も楽しくしとんですけど、小学校1・2年でやっぱりあるということで、小学校の先生もこの前見に行かせてもらったり、それで一気に小学校に上がってステップアップというのは多分できないと思うんで、自然の流れの中でやっていかれたらどうかと思うんですけど。

ちょっと違う話もいいですか。3月、4月に卒業式、入学式がありました。学校によってできないはあると思うんですけど、小中一貫校というのであれば、卒業式、入学式は、具体的に三石だけですよね、1つにできるのではないかというのは。父兄と話をしたんですけど、本当に少人数なんでできる学校もあると思うんです。ちょっと多かっただけできないと思うんですけど、その辺をまた進めていければ、小中一貫の目安というんですかね、何か提案できるのではないかと思うんですけど、これはまだ全然、そういったことをふと立ち話ただけで、この辺はまた考えていただきたいと思うんですけど。

教育長 ありがとうございます。委員のご指摘は私もそのとおりで思っています。例えば、三石の場合は、体育会、運動会が小中合同でされたのは私も参加して、これがやっぱり小中一貫教育の望ましいあり方の一つだなという風に強く思いましたので、卒業式、入学式その他可能なところから小中一緒にやる場面を、授業や行事や社会的な活動、ボランティア活動その他も含めて、小中の子どもたちが一緒にやれる場面はできるだけこれから増やしていくのが、小中一貫教育の一つの望ましい形だと思っています。それに関して何かございますか。

教育委員 やはり、静かに授業を受けることも大事です。確か英語とかは座って静かにというのは全然話が違うと思うんですけど、話を聞かないといけない時に、教室をうろうろしたり落ち着いて聞けない場合があります。低学年になると切り替えっていうのはやっぱり難しいと思うんですよね。高学年、中学生になると、じゃあ今英語の時間だからとか、話し合いの時間だからっていうのは切り替えれるかもしれないんですけど、低学年ってすごい難しく、1人がワァって言ったら、みんな釣られてワァってなったりする傾向があると思います。その辺、難しいですよね。なので、静かに聞かないといけないところも大事にもしてもらいたいです。ぜひ現場に皆さん1日くらい居てくださると、大変なんだというのの現状がよく分かると思います。

教育長 ありがとうございます。行事の小中一緒にやる問題も、今の子どもたちの静かにさせる場面と歩いて回ってもいい場面のけじめというか、その辺をきちんとさせるにはどうしたらいいか。ちょっと具体的には難しい問題だと思うけど、どっちかになりすぎるのはやはり問題があるので、それを大きな課題として受け止めなきゃいけないなという風に思います。

その他何か関連したり、他のものでもよろしいがありますか。とりあえず今日はこの辺にして、ありがとうございます。委員に口火を切っていただいたので、皆さん、少し議論ができて。このようにして議論ができるところはちゃんと議論して今後も行きたいと思います。

それでは、以上で令和5年6月備前市教育委員会定例会第14回を閉会いたします。ありがとうございました。

午後 2 時 28 分 閉会

備前市教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、下記に署名する。

会議録署名委員 教育長

委 員